

令和5年度の校内研究

研究① 「学びに向かう心と体を整える」

目的

授業や日常生活において活用できる、身体や心の状態を整えるための様々な支援方法を学び、実践に生かす。

方法

- 授業の初めなどに簡単な運動や呼吸法、気持ちを落ち着かせるアクティビティー等を実施し成果を検証する。
- 椅子や机など姿勢に関する環境を改善し、成果を検証する。

講師

東京成徳大学非常勤講師、スクールカウンセラー 公認心理師 臨床心理士
太田 千瑞 氏

神奈川県立保健福祉大学教授 理学療法士
笹田 哲 氏

作業療法士
村山 早百合 氏

研究② 「障害の重い生徒の自立活動」

目的

R5年度より新設する重度・重複学級における自立活動の指導について、指導内容を検討し、実践に生かす。

方法

- 講師からのアドバイスを受けて授業を改善する。

講師

TASUC株式会社 ASD専門家
渡邊 倫 氏

TASUC株式会社 作業療法士
増子 拓真 氏